

# 農林水産商工常任委員会資料

(令和元年11月29日)

## 項 目

- 1 令和元年度第2・四半期各事業実績について  
..... 1 ページ
- 2 春米発電所リニューアル工事の進捗状況について  
..... 2 ページ
- 3 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について  
..... 4 ページ

企 業 局



# 令和元年度第2・四半期各事業実績について

令和元年11月29日  
企業局経営企画課

## 1 電気事業

### (1) 販売電力量

- ・全体での実績は、目標に対して74.7%、対前年比で80.9%と下回った。
- ・水力発電は、期間を通して平年に比べ降雨量が少なかったこと等により、実績は目標の71.2%、対前年比で78.5%と下回った。
- ・風力発電は、翼の補修等による運転停止があり、実績は目標の97.4%とやや下回ったものの、対前年比では107.0%と上回った。
- ・太陽光発電は、順調な日射量に恵まれたことから、実績は目標の114.0%と上回ったものの、対前年比では97.9%とやや下回った。

(単位:MWh)

区分		令和元年度			前年度 実績(C)	対前年比 B/C(%)
		目標(A)	実績(B)	B/A(%)		
水力	第2四半期	32,767	23,316	71.2%	29,685	78.5%
	累計	66,499	48,462	72.9%	58,811	82.4%
風力	第2四半期	1,017	991	97.4%	926	107.0%
	累計	2,313	2,355	101.8%	2,483	94.8%
太陽光	第2四半期	2,348	2,678	114.0%	2,734	97.9%
	累計	4,875	5,558	114.0%	5,524	100.6%
合計	第2四半期	36,132	26,985	74.7%	33,345	80.9%
	累計	73,687	56,375	76.5%	66,818	84.4%

### (2) 販売電力収入

- ・全体での実績は、水力発電の発電量の減少により、目標に対して94.1%、対前年比89.8%と下回った。
- ・発電区分別では、目標に対し水力発電が89.3%、風力発電が97.5%、太陽光発電が114.0%となった。

(単位:千円)

区分		令和元年度			前年度 実績(C)	対前年比 B/C(%)
		目標(A)	実績(B)	B/A(%)		
水力	第2四半期	387,798	346,287	89.3%	399,095	86.8%
	累計	784,118	711,678	90.8%	807,781	88.1%
風力	第2四半期	20,944	20,411	97.5%	19,079	107.0%
	累計	47,638	48,504	101.8%	51,144	94.8%
太陽光	第2四半期	90,876	103,558	114.0%	105,740	97.9%
	累計	188,660	215,754	114.4%	213,650	101.0%
合計	第2四半期	499,618	470,256	94.1%	523,914	89.8%
	累計	1,020,416	975,936	95.6%	1,072,575	91.0%

※水力発電(FITを除く)は、定従比率(基本料金と従量料金の割合)が8:2であるため、発電量と収入は比例しない。

## 2 工業用水道事業

- ・日野川工業用水は契約数83社、契約水量28,500m<sup>3</sup>/日で、対前年比で増減はなかった。
- ・鳥取地区工業用水は新規契約により、契約数13社、契約水量6,000m<sup>3</sup>/日と対前年比で1社、50m<sup>3</sup>/日増加した。

### (1) 日野川工業用水道事業

区分	令和元年度			平成30年度			調定額 対前年比 A/B
	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	契約数 (社)	調定額(A) (千円)	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	契約数 (社)	調定額(B) (千円)	
第2四半期	28,500	83	69,325	28,500	83	72,467	95.7%
累計			139,271			142,418	97.8%

### (2) 鳥取地区工業用水道事業

区分	令和元年度			平成30年度			調定額 対前年比 A/B
	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	契約数 (社)	調定額(A) (千円)	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	契約数 (社)	調定額(B) (千円)	
第2四半期	6,000	13	32,146	5,950	12	31,136	103.2%
累計			61,332			59,497	103.1%

## 3 埋立事業

### (1) 新規売却及び長期貸付等 なし

### (2) 一括即納売却、割賦販売、長期貸付の収入状況

(単位:千円)

区分	一括即納売却	割賦販売	長期貸付	合計
第2四半期	0 (0社)	0 (0社)	794 (1社)	794 (1社)
累計	0 (0社)	0 (0社)	94,356 (13社)	94,356 (13社)

※長期貸付の内訳は、毎月払1社、年払12社。(すべて既契約分)

# つくよね 春米発電所リニューアル工事の進捗状況について

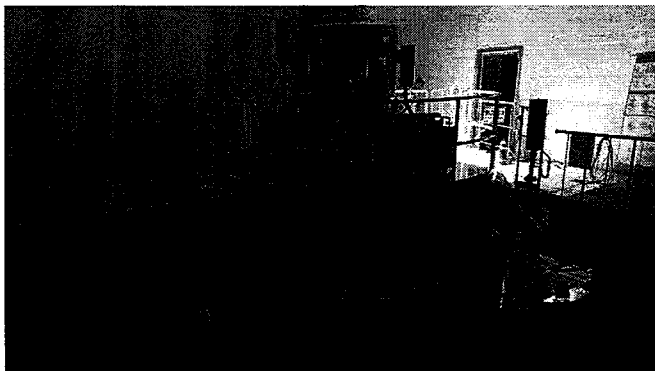
令和元年 11 月 29 日  
企業局工務課

春米発電所は、昭和 35 年の運転開始から 55 年以上を経過し、老朽化した施設の大規模改修が必要であるため、再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT 制度）を活用したリニューアルを計画し、平成 28 年度から工事を進めています。

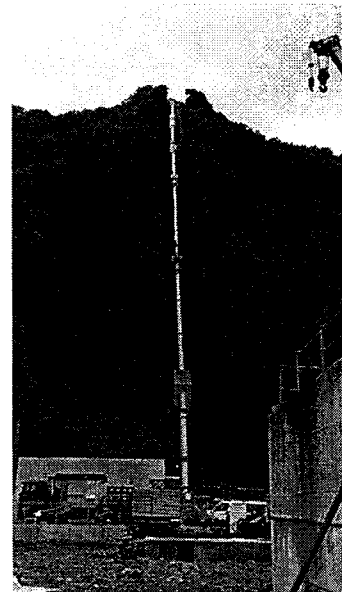
令和元年 11 月現在の春米発電所リニューアル工事の進捗状況について報告します。

## 1 進捗状況

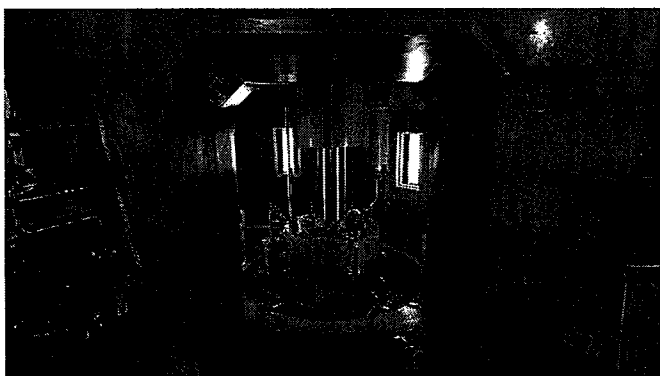
- 水圧鉄管（全長約 380m）の施工は完了し、現在工事用地の整地等を作業中で、12 月中に完成及び検査引渡しの予定。
- 発電所内は、7 月に受電し、8 月に水車発電機の組立を完了後 9 月からの有水試験も完了しており、12 月中に完成及び検査引渡しの予定。  
なお、発電所内は建屋改修とクレーン更新工事を継続中で、年度内に完成予定。
- 3 号無圧隧道工区は、想定以上に湧き水が多いため現場条件に適応した施工方法への変更を実施。湧き水が出た状態でも、コンクリート打設が可能な施工方法の採用をするなど工事の進捗を図ったが、施工方法の検討や施工自体に時間を要し工事期間の延伸が必要となり令和 2 年 6 月末の完成を見込む。



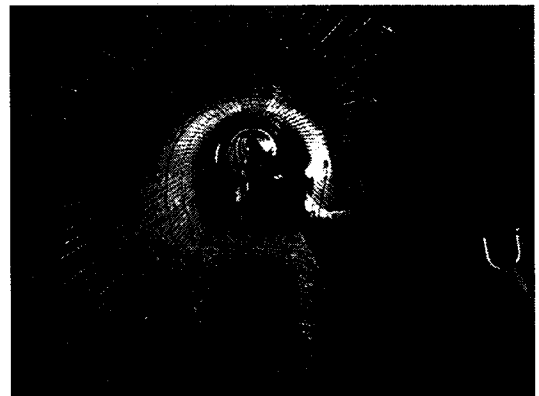
【発電所地下】 発電機全景



【発電所外部】 水圧鉄管



【発電所地下】 水車上部



【3号無圧隧道】 内部施工中



一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

令和元年11月29日  
企業局工務課

工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	上段:当初工期 2段目以下:変更工期	契約年月日	摘要
春米発電所リ ニューアル事業 のうち土木工事 (発電所工区)	八頭郡若桜 町大炊	春米リニューアル事業の うち土木工事(発電所工 区)清水建設・ジューケン 特定建設工事共同企業 体	850,500,000円	平成29年12月8日 ～ 令和1年9月10日	平成29年12月7日	平成29年12月19日 報告済
			第1回変更(増) (96,264,720円) 946,764,720円	平成29年12月8日 ～ 令和1年11月29日	平成30年6月25日	平成30年7月3日 報告済
			第2回変更  946,764,720円	(変更無し)	令和1年7月3日	令和1年7月19日 報告済
			第3回変更(増) (14,667,400円) 961,432,120円	平成29年12月8日 ～ 令和1年12月20日	令和1年11月6日	【変更理由】 ・新たに発見された経年劣化箇所(堅坑 の天蓋部等)の補修、放水路内に堆積 した土砂の撤去、安全対策施設(点検 足場、手摺、梯子等)の追加等による増 額 ・仮設ヤード復旧(水田)の地権者確認 期間の延期に伴う工期延長

工 事 名	工 事 場 所	契約の相手方	契約金額	上 段:当初工期 2段目以下:変更工期	契約年月日	摘 要
春米発電所リ ニューアル事業 のうち水車発電 機更新工事	八頭郡若桜 町大炊	富士電機株式会社中国 支社	1,281,204,000円	平成28年7月29日 ~ 平成31年2月28日	平成28年7月28日	平成28年8月19日 報告済
			第1回変更 1,281,204,000円	平成28年7月29日 ~ 令和1年12月16日	平成30年6月28日	平成30年7月3日 報告済
春米発電所リ ニューアル事業 のうち土木工事 (3号無圧隧道 工区)	八頭郡若桜 町小船~根 安	春米発電所リニューアル 事業のうち土木工事(3 号無圧隧道工区)東洋・ 福上特定建設工事共同 企業体	第2回変更(増) (11,911,900円) 1,293,115,900円	(変更無し)	令和1年11月6日	【変更理由】 ・水車基礎付近の据付に必要な部材の 追加、変更等による増額
			997,704,000円	平成30年11月13日 ~ 令和2年3月13日	平成30年11月12日	平成30年11月29日 報告済
			第1回変更(増) (47,936,900円) 1,045,640,900円	平成30年11月13日 ~ 令和2年6月30日	令和1年11月6日	【変更理由】 ・トンネル内での湧水発生に対処するた めのインバート部(床の部分)等の工法 変更、トンネル内に堆積した土砂の撤去 の追加等による増額 ・湧水発生に対処するための工法変更 に伴う工期延長

